

Princeton

映像版 デジ造 FullPlayROCK

活用ガイド

PCA-HDAV用

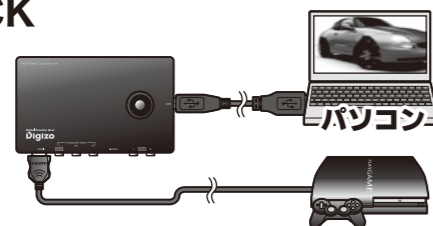
本書では、本製品付属のソフト『FullPlayROCK』を使用した動画のキャプチャー（録画）などソフトの使い方を紹介します。

本書をお読みいただく前に

本書をお読みいただく前に、必ず「設定ガイド」に従ってドライバーのインストールおよびソフトウェアのインストールを行ってください。

FullPlayROCK

『FullPlayROCK』は、パソコンなどのモニターにビデオやゲーム機の映像をフルスクリーンで表示したり、映像を録画できるソフトです。直感的に操作が行え、初心者も迷わず録画することが可能です。



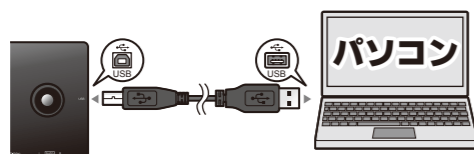
- ビデオやゲーム機の映像を、パソコンにフルスクリーンで映し出せる。
- 画面上のスナップショットボタンを押せば、好きなシーンを簡単に撮影できる。
- iPodやiPhoneに対応した動画形式で録画できる。

FullPlayROCKを使用する前に

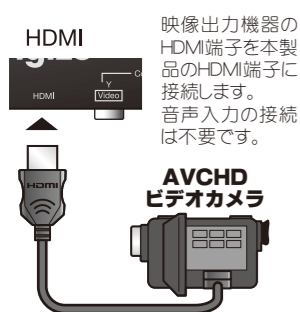
必ず「設定ガイド」に従ってドライバーやソフトウェアのインストールを行ってください。

機器の接続

必ず「設定ガイド」に従ってパソコンおよび映像機器の接続を行ってください。

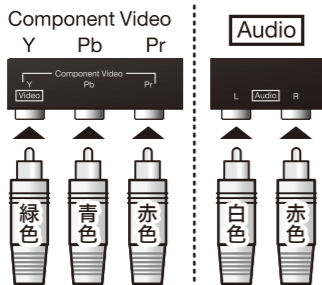


HDMI接続の場合



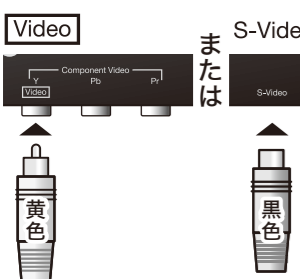
映像出力機器のHDMI端子を本製品のHDMI端子に接続します。音声入力の場合は接続は不要です。

コンポーネント (YPbPr) 接続の場合



映像出力機器のYPbPr端子を本製品のYPbPr端子に接続し、映像出力機器の音声端子（赤/白）を本製品の音声入力端子に接続します。

ビデオ/Sビデオ接続の場合



映像出力機器のビデオ端子またはSビデオ端子を本製品のビデオ端子またはSビデオ端子に接続し、映像出力機器の音声端子（赤/白）を本製品の音声入力端子に接続します。

FullPlayROCKを起動する



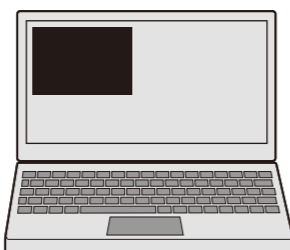
デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、スタートメニューから [FullPlayROCK] を選択して、ソフトウェアを起動します。

FullPlayRock

初期設定

初めて起動すると、初期設定画面が表示されます。映像機器と接続しているコネクタを選択して [次へ] をクリックしてください。

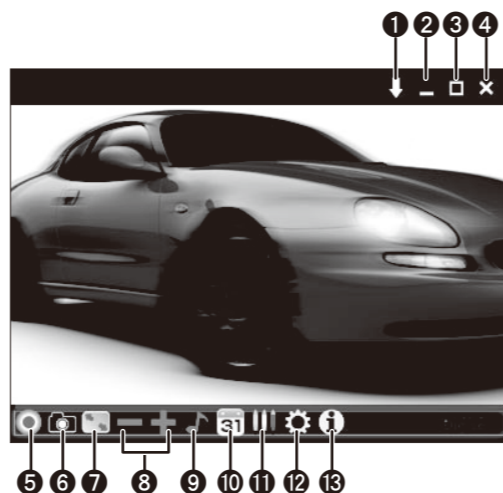
- コンポジット → 黄色い端子
- Sビデオ端子 → 黒い端子
- コンポーネント → 「緑」「青」「赤」の端子
- HDMI → 台形の端子



初期設定が済むと、パソコンの画面左上に、FullPlayROCK画面が表示されます。映像機器からの映像信号が入力されていない場合、黒い画面が表示されます。

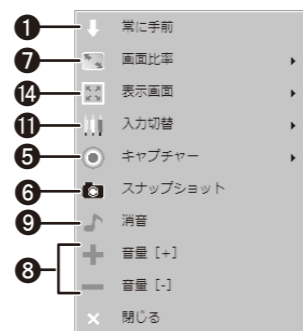
画面の説明

カーソルを、画面右上または画面下部に移動するとボタンが表示されます。



■サブメニュー

画面上で右クリックすると表示されます。



■デスクトップ右下のアイコン

常に表示されます。



1 表示順ボタン

クリックする毎に画面の表示順を切替えます。「常に手前」(↑) に設定されている場合、常に最前面にFullPlayROCKの画面が表示されます。

2 最小化ボタン

画面を最小化します。

3 最大化ボタン

画面をフルスクリーン表示します。

4 終了ボタン

FullPlayROCKを終了します。

5 キャプチャーボタン

クリックすると、表示中の映像を動画として録画を開始します。停止する場合は、再度ボタンをクリックします。

6 スナップショットボタン

クリックすると、表示中の映像を静止画として撮影します。

7 画面比率ボタン

クリックする毎に画面比を「4:3」または「16:9」に切替えます。

8 音量ボタン

[+] をクリックする毎に音量が10%ずつ大きくなります。[-] をクリックする毎に音量が10%ずつ小さくなります。

9 消音ボタン

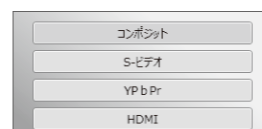
クリックすると、音声を消音します。消音中はアイコンが に変わります。消音を解除する場合は、再度クリックします。

10 スケジュール録画ボタン

クリックすると、スケジュール録画設定画面が表示されます。

11 入力切替ボタン

クリックすると、入力切替画面が表示されます。



映像入力に使用するポートをクリックします。グリーンで表示されているポートが、現在表示中のポートです。

12 設定ボタン

クリックすると、設定画面が表示されます。

13 入力解像度ボタン

映像機器からの入力解像度を表示します。

14 表示画面ボタン

画面表示を「最大化」「縮小化」「サイズ固定」のいずれかに切替えます。

映像機器の映像をパソコンの画面に映す

映像機器で再生を開始すると、FullPlayROCKの画面に映像が表示されます。



全画面表示に切り替える

画面右上の [最大化] ボタンをクリックするか、サブメニューから [表示画面] ボタンをクリックして [最大化] を選択します。



画面比を変更する

画面下部のボタンまたはサブメニューから [画面比率] ボタンをクリックして、「4:3」または「16:9」のいずれかから、選択します。画面サイズによっては、画面の上下に黒い帯が表示されます。



スナップショット

表示中の映像を静止画として撮影します。静止画を取りたい画面が表示されたら、画面下部またはサブメニューの [スナップショット] ボタンをクリックします。

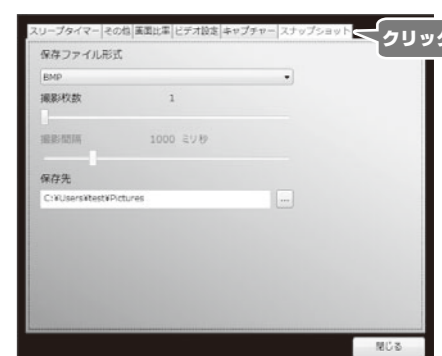


連続してスナップショットを撮る

画面下部またはサブメニューの [スナップショット] ボタンを使用する場合、連続撮影が可能です。設定方法は、下記を参照してください。

スナップショットの設定を変更する

画面下部の [設定] ボタンをクリックして、設定画面を表示します。[スナップショット] タブをクリックします。



設定画面では、下記の設定が可能です。

- ファイル形式
- 連続撮影枚数 & 撮影間隔
- 保存先

■ファイル形式

静止画像のファイル形式を「BMP」「JPG」「PNG」「TIFF」のいずれかから選択します。

■連続撮影枚数 & 撮影間隔

画面下部またはサブメニューの [スナップショット] ボタンを使用してスナップショットを撮る場合、連続撮影が可能です。1回 [スナップショット] ボタンをクリックすると、「連続撮影枚数」で設定されている枚数が、「撮影間隔」で設定されている間隔で、連続して撮影されます。

- 撮影間隔はお使いのパソコンの仕様によって誤差が生じる場合がございます。
- 撮影間隔が0ミリ秒の設定時は、間隔がほとんど無い状態での撮影間隔になります。完全に間隔が0にはなりません。
- スナップショット画像の解像度は現在設定中の解像度で撮影されます。(ビデオ設定の表示解像度で設定)

■保存先

静止画像の保存先を変更します。

パソコンのキーボードでスナップショットを撮影する

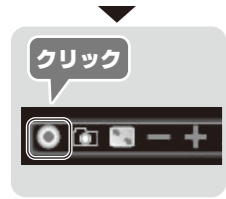
パソコンのキーボードの「F5」キーを押しても、スナップショットを撮影することができます。

裏面に進む

動画をキャプチャーする



表示中の映像を動画として録画します。録画したい映像が表示されたら、画面下部の [キャプチャー] ボタンをクリックします。



録画中は、画面上部に経過時間が表示されます。

録画を停止する場合は、再度 [キャプチャー] ボタンをクリックします。

動画を編集するには

キャプチャーした動画は、MPEG2-TS形式で保存されます。動画編集は添付ソフトPowerDirector 10DE版でおこないます。

キャプチャーの設定を変更する

画面下部の「設定」ボタンをクリックして、設定画面を表示します。 [キャプチャー] タブをクリックします。

設定画面では、下記の設定が可能です。

- 保存先
- ファイル名の定義
- キャプチャービットレート

■保存先

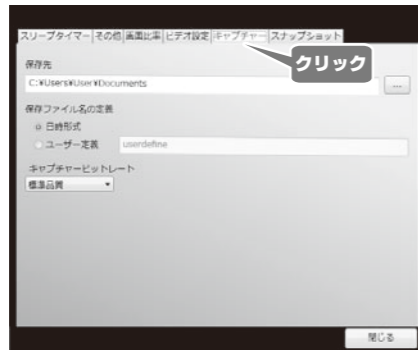
動画の保存先を変更します。

■ファイル名の定義

保存される動画に付けられるファイル名を設定します。「日時形式」では「西暦+月+日+(アンダーバー)+時間」がファイル名として付けられます。「ユーザー定義」では、ユーザーが設定したファイル名に続いて、録画した順番に数字が追加されます。

■キャプチャービットレート

通常使用するキャプチャー画像の品質を選択します。「高画質」では作成するファイルが大きくなります。



スケジュール録画機能

あらかじめ設定した時刻に録画を開始/終了することができます。画面下部の [スケジュール録画] ボタンをクリックするか、デスクトップ右下のアイコンから設定画面を表示します。



■録画設定

- 対象デバイス (変更不可)
- 入力ソース
録画に使用する入力先を選択します。
- ビットレート
スケジュールキャプチャーする際のビットレートの設定をします。(標準は3000)
- キャプチャー形式 (変更不可)

その他の機能

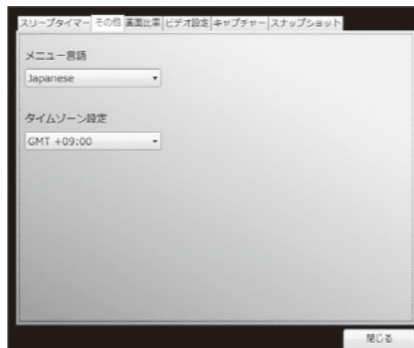
スリープタイマー

設定した時間後のFullPlayROCKまたはパソコンの動作を設定します。設定した後、「有効」をクリックすると、設定が有効になり右側に起動中アイコンが点滅して表示されます。



メニュー言語/タイムゾーン設定

メニューで使用する言語やスケジュール録画で使用するタイムゾーンの設定を変更できます。



■スケジュール設定

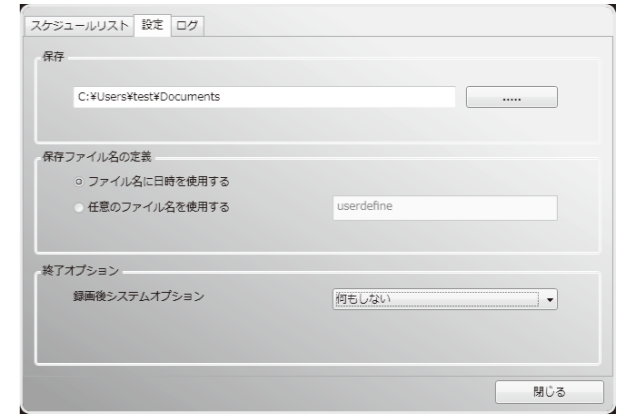
- 開始時間/終了時間
開始時間と終了時間を設定します。中央のボタンをクリックすると、カレンダーが表示され、日付を簡単に入力できます。
- 継続
「1回のみ」または曜日を設定します。

「録画設定」と「スケジュール設定」を設定して、「OK」をクリックすると、予約が確定し、スケジュールリストに追加されます。



- 「追加」予約を追加します。
- 「編集」予約を修正します。
- 「削除」選択した予約を削除します。
- 「すべてクリア」すべての予約を削除します。

画面上部の「設定」タブをクリックすると、録画した動画の保存先やファイル名の設定画面が表示されます。



■保存

動画の保存先を変更します。

■保存ファイル名の定義

保存される動画に付けられるファイル名を設定します。「ファイル名に日時を使用する」では「西暦+月+日+(アンダーバー)+時間」がファイル名として付けられます。「任意のファイル名を使用する」では、ユーザーが設定したファイル名に続いて、キャプチャーした順番に数字が追加されます。

■終了オプション

録画終了後のFullPlayROCKまたはパソコンの動作を設定します。

！スケジュール録画に関する注意

- スケジュール録画の設定時刻にパソコンがシャットダウン状態になっている場合、録画されません。
- 連続した時刻でスケジュール録画を設定する場合は、終了オプションの設定を「何もしない」にしてください。また、終了オプションをスリープ/サスペンドに設定している場合は、5分以上間隔を空けて録画することを推奨いたします。
- 終了オプションを設定した場合、正しく録画されない場合がございますのでご注意ください。

困った時は？

？ FullPlayROCK を起動すると「デバイスが見つかりません」と表示され起動しない。
本体のUSBをパソコンのUSBポートへ接続し、もう一度FullPlayROCKを起動してください。

？ 再生した映像は表示(スレビュー)はできるが、キャプチャーができない。
コンテンツ保護された映像はキャプチャーできません。

？ スリースから復帰しない。
Windows 7の場合、電源オプションで「スリープ解除タイマーの許可」が許可になっているかご確認ください。

- 確認方法
「電源オプション」の「詳細設定」より「スリープ」→「スリープタイマーの許可」

？ FullPlayROCK を起動中に、他のキャプチャーソフトを起動できない。
キャプチャーソフトは、2つ同時に起動できません。

？ Windows XP で VMR 形式を VMR9 に変更したら FullPlayROCK が起動しなくなった。
FullPlayROCKを再インストールしてください。

画面比率

画面比率の設定を、一括で変更することができます。



ビデオ設定

■カラーモード
キャプチャーするソースに合わせて、カラーモードを変更することができます。「カスタム」を選択すると、明るさやコントラストなどを個別に設定できます。

■VMR形式
Video Mixing Rendererの設定をします。

！ Windows XPの場合は必ずVMR7を使用してください。

